

鶴岡 観光情報太鼓判



■ Vol. 48 ■

祝 第81回 アカデミー賞 外国語映画賞
第32回 日本アカデミー賞 最優秀作品賞

映画「おくりびと」の舞台を旅してみませんか

滝田洋二郎監督作品「おくりびと」は、第32回日本アカデミー賞で「最優秀作品賞」など10冠を達成し、さらには日本映画

初となる第81回アカデミー賞外国語映画賞を受賞するなど、国内外から高い評価を受けています。

この映画の舞台となったのが、山形県庄内地方。ここ鶴岡市でもロケが行われ、ロケ地の1つ、鶴岡市内で唯一営業を続ける銭湯「鶴乃湯」は、映画の中でも紹介されている通り、地下水を汲み上げて薪で焚いている昔ながらの銭湯。連日、ロケ地巡りの観光客で賑わっています。

藩校 致道館や鶴岡公園といった観光スポットからもほど近く、徒歩5分ほど。

このほか、鶴岡では数多くの映画が撮影されており、「蝉しぐれ」のロケ地「丙申堂」や「致道博物館」も間近です。

また、市街地から車で10分。松ヶ岡開墾場にある庄内映画村資料館では、「おくりびと」をはじめ、庄内を舞台にした映画の写真パネルや撮影資料などを展示しています。



【スタッフ】
監督：滝田 洋二郎
脚本：小山 薫堂

【キャスト】
小林 大悟 … 本木 雅弘
小林 美香 … 広末 涼子
山下 ツヤ子 … 吉行 和子
上村 百合子 … 余 貴美子
平田 正吉 … 笹野 高史
佐々木 生栄 … 山崎 努

「おくりびと」 あらすじ

所属する楽団が解散し職を失ったチェロ奏者の大悟は、その夢をあきらめ故郷の山形へと帰る。好条件の求人広告を見つけて向かった会社は「納棺(のうかん=遺体を棺に納める)」の仕事だった。妻の美香には冠婚葬祭関係の仕事と偽り、納棺師の見習いとして働き始めた大悟。仕事を通じ、主人公の成長していく過程を描く感動の名作。

庄内各地 主なロケ地のご紹介



旧割烹小幡(酒田市)
鶴岡から車で30分。主人公が納棺師見習いとして勤めるNKエージェントの事務所外観。日和山公園間近。



大網の民家(鶴岡市)
鶴岡市街地より車で30分。大網地区2軒の民家で、葬儀のシーンが撮影されました。即身仏が眠る注連寺の間近。



月光川河川敷(遊佐町)
鶴岡から車で1時間。雄大な鳥海山を背に、主人公がチェロを奏でるシーンや、妻に石文を渡す場面などが撮影されました。



三川町文化交流館 アトク先生の館(三川町)
鶴岡から車で15分。映画の冒頭に登場する葬儀シーンの撮影が行われ、ポスターにも使われています。

鶴岡市観光連盟ホームページで、おくりびとロケ地マップ(鶴岡編)をご紹介します。詳しくは、ホームページをご覧ください。URL <http://www.tsuruokakanko.com/>

鶴岡 観光

検索

平成二十一年 出羽三山 うしどしごえんねん 丑歳御縁年

出羽三山(羽黒山、月山、湯殿山)は、古来より日本三霊場の一つ。

西の伊勢詣りに対し、東の奥詣りと称されてきました。そして双方を御詣りする事は重要な「人生儀礼」とされ、出羽三山霊場は全国からの参拝者で賑わいました。

平成二十一年は出羽三山丑歳御縁年にあたります。

三山の奥の院・湯殿山が、丑歳に御開山されたことから、湯殿山の御縁年をもって三山の御縁年とされています。

十二年に一度の丑歳に参詣すれば、十二回お参りしたのと同じとされ、大変なご利益があると伝えられてきました。

江戸時代には普通の年の数倍にも増して、山が開かれる前から、湯殿山に至る参道は、諸国から訪れる白衣姿の道者たちで埋まったと伝えられています。参詣道者は、羽黒山で現世の幸せを祈り、月山で死後の浄化を願い、湯殿山を拜して生まれ変わることを願う三山を巡りました。

この記念すべき年にぜひ、出羽三山詣りにおいでください。

【記念事業】

出羽三山丑歳御縁年奉祝記念大祭 5月8日(金)

湯殿山神社本宮開山祭・奉祝記念祭 6月1日(月)

羽黒山奉祝芸能奉納 5月～10月

羽黒山 / 歴史博物館御縁年企画展(梵天展)

湯殿山 / 御宝前整備

湯殿山 / 特別千枚梵天[大梵天・小梵天]奉納募集中

[問] 出羽三山神社社務所 TEL 0235-62-2355

千二百年の歴史と自然が出会う『ゆどの道』を歩きませんか！

出羽の古道 六十里越街道トレッキング

はるか古代より山形と鶴岡を結び、産業、文化、交易、信仰、政治そして時には戦乱の軍馬が足跡を刻んだ歴史の道・六十里越街道。街道沿いには、即身仏で知られる大日坊・注連寺を始め、弘法茶屋跡、セツ滝、ブナの原生林など、数々の史跡と豊かな自然が残っています。四季の変化と街道に伝わる歴史と伝説、そして再生の山・湯殿山を目指しませんか。

【トレッキングイベント年間スケジュール】

それぞれ内容が異なりますのでお問合せください。

- ・4月 11～12日(土日)
- ・5月 5～6日(祝)、10日(日)、16日(土)、23日(土)、30日(土)
- ・6月 6～7日(土日)、14日(日)、17日(水)、28日(日)
- ・7月 4～5日(土日)、26日(日)
- ・8月 29日(土)
- ・9月 12日(土)、27日(日)
- ・10月 3～4日(土日)、21日(水)、25日(日)
- ・11月 1日(日)、7～8日(土日)、14日(土)

やませんどうにん

山船頭人(有料ガイド)

左記イベント以外でも、ガイド付きでトレッキングが楽しめます。個人や団体でご利用ください。

1日ガイド料金 13,000円

[問] あさひむら観光協会

TEL 0235 53 2111 FAX 0235-53 3582

E-mail argodia@citrus.ocn.ne.jp

公式サイト <http://www.asahi-kankou.jp>

日本海の汐風を体感！羽黒山修験道も！

第11回 国際ノルディックウォーク

in 湯野浜 6月20～21日(土日)

ノルディックウォークとは、ストックを使用するウォーキング。通常のウォーキングに腕・胸・肩の運動が加わり、運動効果が大幅にアップします。この大会は平成11年に日本で初めて開催されたノルディックウォーク大会であり、毎年県内外から約400人が参加しています。

1日目：湯野浜海岸 庄内砂丘と松林コース

(10Km / 5Km) 14:30スタート

2日目：羽黒山修験道コース

(4Km、美しい日本のあるきたくなるみち500選)

10:00スタート～12:00ゴール

参加料 ・1日目のみ：大人1,000円

小学生以下又は60歳以上500円

・1日目+2日目：それぞれ上記+500円

(2日目のみの参加は不可)

参加申込み・問合せ

大会事務局(湯野浜温泉観光協会)

TEL 0235 75 2258 FAX 0235-75-2859

第19回 赤川花火大会

8月9日(日) 19:15 打ち上げ開始(予定)

会場 鶴岡市赤川河川敷(鶴岡駅より徒歩15分)

全国トップクラスの花火師たちが腕を競い、約13,000発の花火を打ち上げます。毎年、広い河川敷を埋め尽くすほど多くの観客が感動の夜を過ごします。

エレクトリックミュージカルワイド花火 音楽とシンクロさせながら次々に打ち上げられる美しい花火はまさに光のミュージカル！

オープニング&エンディング 広大な打ち上げ場所をフルに使い、観る者の心を振るわせる感動の花火が夜空一面を多い尽くします。

特別観覧席 会場中央に特別観覧席(有料)

を設けます。音楽と光の融合を楽しむのに最高の場所です！

[問] 赤川花火大会実行委員会

TEL 0235 28 1873 FAX 0235 28 1225

E-mail info@akagawahanabi.com

公式サイト <http://www.akagawahanabi.com/>

発行：鶴岡市観光連盟(事務局：鶴岡市観光物産課内)

〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町 9-25 TEL 0235-25-2111(代) FAX 0235-25-7111

E-mail kanko@city.tsuruoka.yamagata.jp 公式サイト <http://www.tsuruokakanko.com/>

旅のご相談は... 鶴岡市観光案内所 TEL 0235-25-7678